



令和3年度神戸市の予算の規模です。

BE KOBE

	令和3年度	令和2年度	増△減	伸率(%)
一般会計	8,704 億円	8,387 億円	317 億円	3.8%
特別会計	6,535 億円	6,708 億円	△173 億円	△2.6%
企業会計	3,292 億円	3,497 億円	△205 億円	△5.9%
合計	18,531 億円	18,592 億円	△61 億円	△0.3%

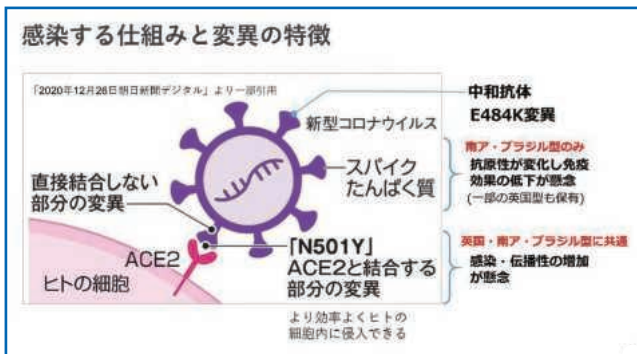
新型コロナウイルス感染症対応予算  
(2月補正含む)

221億円

- ▶ 感染防止対策・医療提供体制の安定的確保 161億円
- ▶ 市民への支援・新しい生活様式への対応 25億円
- ▶ 市内事業者への支援 35億円

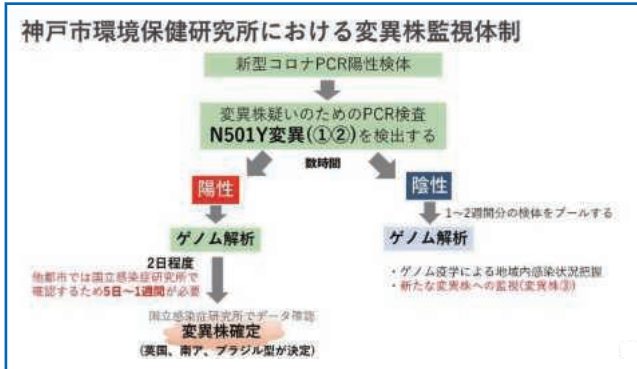
感染力が従来よりも強い変異したウイルスの感染が広がりつつあります  
神戸市でも確認されており第4波へと感染拡大の恐れがあります

神戸市環境保健研究所はどこよりも変異株について早くから問題意識を持ち、ゲノム解析を行い、迅速に変異株を検出する検査体制を有しております。



新型コロナウイルスの変異株

- ① 英国型(N501Y変異)**  
スパイクタンパク質の501番目のアミノ酸がチロシンに置換(N501Y変異)。感染力の増加が懸念されている。
- ② 南アフリカ型とブラジル型(N501Y変異+E484K変異)**  
N501Y変異に加えて、484番目のアミノ酸がリジンに置換した変異(E484K変異)を持つ。感染力の増加と免疫効果への影響が懸念される。
- ③ 新たな変異株(E484K変異のみ)**  
N501Y変異を持たずE484K変異のみを持つ新たな変異株が国立感染症研究所から報告された。海外から移入したとみられるが起源は不明。



神戸市内の変異株確認状況

ON501Y変異(変異株①・②) 直これまでの神戸市内のすべてのN501Y変異株は英国型)

検体採取日	市内新規陽性者数	変異株検査数	市内陽性者に占める検査割合	変異株検出数	検査数に占める変異株の割合
1月1日-1月28日	1,952	677	34.5%	0	0.0%
1月29日-2月4日	317	173	54.6%	8	4.6%
2月5日-2月11日	175	105	60.0%	11	10.5%
2月12日-2月18日	122	79	64.8%	12	15.2%
2月19日-2月25日	50	32	64.0%	7	21.9%
2月26日-3月4日	97	67	69.1%	26	38.8%
計				64	

OE484K変異(変異株③) 5(2/18時点) ⇒ 10(3/4時点)

神戸市内 計 74

(※ 空港検疫陽性者は計上せず。変異株検査には陽性確認を含めず。)

新型コロナウイルスワクチンの集団接種は「みなとがわホール。兵庫区役所内」で実施の予定です。さらに、車での来場(広域アクセス)が便利な接種会場として、イオンモール神戸南(兵庫区)にも開設。

3月14日みなとがわホールで神戸市、神戸市医師会、神戸市民間病院協会、神戸市薬剤師会等関係機関が3ブース、60名の市民に接種する集団接種シュミレーションが実施されました。

当初、4月ごろからとみられてましたが、ワクチンの入荷が数が少ないため、先に高齢者施設から始める予定です。

なお、個別接種の医療機関は3月15日現在、神戸市内で580の医療機関が募集に応じています。

今後の増えかたにより、皆様の身近なところで接種ができるようになります。



神戸市立医療センター神戸中央市民病院  
新型コロナウイルス感染者臨時病棟



神戸市立医療センター神戸中央市民病院  
医療コンテナ型C.T.室